

平成22年度採用

山梨県公立学校教員選考検査実施要項

山梨県教育委員会

1 目 的

この検査実施要項は、平成22年度に採用する山梨県の県立学校教員及び公立小・中学校教員の選考検査実施について定めたものである。

2 求める教師像

本県では、次のような教師を求めている。

- 豊かな人間性と幅広い視野を持った教師
- 教育に対する情熱と使命感がある教師
- 幅広い教養と専門的な知識・技能を持った教師

3 受検資格

次の各号のすべてに該当する者であること。

- (1) 地方公務員法第16条(欠格条項)及び学校教育法第9条(校長・教員の欠格事由)に該当しない者
- (2) 志望する校種、教科に相当する教諭の免許状もしくは養護教諭、栄養教諭の免許状を所有する者
又は平成22年3月31日までに取得見込みの者
特別支援学校の場合は、上記以外に、特別支援学校教諭免許状(領域は問わない)を有するか、平成22年3月31日までに取得見込みの者
- (3) 昭和45年4月2日以降に出生した者
ただし、栄養教諭を志願する者は、昭和25年4月2日以降出生した者とする。

4 募集区分・教科・科目及び採用見込数

校 種 等	教 科 及 び 科 目		採用見込数
小 学 校			約 45 名
中 学 校	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語		約 32 名
高等 学 校	国語、地歴(世界史)、公民(倫理)、数学、理科(物理、生物)、保健体育、芸術(音楽、美術)、英語、家庭、農業(園芸、食品化学)、工業(機械、電気、建築)		約 34 名
特別 支 援 学 校	小学部		約 18 名
	中学部	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語	
養護教諭			約 6 名
栄養教諭			約 8 名

- (注)
- ・ 日本国籍を有しない者は、任用の期限を付さない常勤講師に任用する。
 - ・ 採用数は変更することがある。
 - ・ 2以上の校種及び教科(科目)を併願することはできない。
ただし、小・中学校、高等学校及び特別支援学校小学部の志願者で、中学校、高等学校の両方の国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭及び英語の免許状所有者(取得見込)は、特別支援学校中学部の同一教科を第二志望とすることができる。
 - ・ 上記ただし書きの場合、第一次検査の内容及び日程は第一志望により行う。
 - ・ 平成19年3月31日までに、盲・ろう・養護学校いずれかの教諭の免許状を有している者は、特別支援学校教諭免許状を有しているものとみなす。

5 選考区分

- (1) 選考は、一般選考及び特別選考の区分により実施する。一般選考は、特別選考以外のものとする。
- (2) 特別選考の対象者は、一般選考による受検は可能だが、併願することはできない。
- (3) 特別選考は、次の「6 特別選考」のA～Dに該当する者を対象とし、いずれか一つに出願するものとする。
- (4) 特別選考に出願した者が、その対象者とならなかつた場合は、一般選考の受検者とする。

6 特別選考

項 目	対象者 及び 募集校種・職種	採用見込数
A 身体に障害のある 人を対象とした 特別選考	<ol style="list-style-type: none"> (1) 対象者 「3 受検資格」を満たし、身体障害者手帳の交付を受け、その程度が1級から6級までの者で、介助者なしで教員としての職務の遂行が可能な者 (2) 募集校種・職種 すべての校種・職種 (3) 特別選考の受検者 特別選考の受検者と認める者には、受検票を送付する際に通知する。特別選考の受検者は、障害の状態に応じて、例えば水泳実技の免除・検査時間の延長等に配慮した上で選考する。 選考検査の実施にあたって、配慮を必要とする場合は、その旨を志願書の該当欄に具体的に記入すること。 	若干名

項 目	対象者 及び 募集校種・教科	採用見込数
B 英語に関して特別 な資格のある人を 対象とした特別選 考	<ol style="list-style-type: none"> (1) 対象者 「3 受検資格」を満たし、次の①～③のいずれかの資格を有する者 ① TOEFL (国際教育交換協議会) 筆記テスト 600点以上 インターネット方式 (iBT) 100点以上 ② TOEIC (財国際ビジネスコミュニケーション協会) 860点以上 ③ 実用英語技能検定 (財日本英語検定協会) 1級合格者 (ただし、TOEFL及びTOEICについては、平成19年7月以降に取得している人) (2) 募集校種・教科 中学校・高等学校の英語 (3) 特別選考の受検者 特別選考の受検者と認める者には、受検票を送付する際に通知する。特別選考の受検者は、第一次検査において、英語の「専門教養検査」を免除する。 	一般選考 採用見込 数に含め る
C スポーツ実績によ る特別選考	<ol style="list-style-type: none"> (1) 対象者 「3 受検資格」を満たし、次の①または②の実績を有する者 ① 世界大会レベルのスポーツの競技会に日本代表として出場した者 世界大会レベルのスポーツの競技会とは、オリンピック、アジア大会、世界選手権大会等、競技的内容をもつ大会とする。 ② 全国的な規模の大会で特に優秀な成績を収めた者 全国的な規模の大会で特に優秀な成績を収めた者とは、文部科学省、(財)日本体育協会またはその加盟団体の主催する全国的規模を有する大会で、優勝もしくはそれに準ずる成績を収めた者。ただし、高校生以下を対象とした大会は除く。 (2) 募集校種・教科 中学校・高等学校の保健体育 (3) 特別選考の受検者 特別選考の受検者と認める者には、受検票を送付する際に通知する。特別選考の受検者は、第一次検査において、保健体育の「専門教養検査」を免除する。 	一般選考 採用見込 数に含め る

項 目	対象者 及び 募集校種・職種	採用見込数
D 教職経験者を対象 とした特別選考	<p>(1) 対象者 「3 受検資格」を満たし、次の①～③のいずれかの経験を有する者 ① 過去において山梨県又は他の都道府県の公立の小・中・高・特別支援学校（特殊教育諸学校）の教諭もしくは養護教諭・栄養教諭として3年以上（休職・育児休業等の期間を除く）正規教員として勤務した経験を有する者 ② 現に他の都道府県・指定都市の公立の小・中・高・特別支援学校の教諭もしくは養護教諭・栄養教諭として正規教員の職にある者 ③ 平成17年4月1日以降、山梨県の公立学校の小・中・高・特別支援学校（特殊教育諸学校）の臨時的任用教職員（期間採用教員・代替教員）として、平成22年3月31日現在で通算3年以上の勤務経験（見込も含む）がある者 期間の計算にあつては、360日以上を1年とする。</p> <p>(2) 募集校種・職種 すべての校種・職種</p> <p>(3) 特別選考の受検者 特別選考の受検者と認める者には、受検票を送付する際に通知する。 特別選考の受検者は、第一次検査において「一般・教職教養検査」を免除する。</p>	一般選考 採用見込 数に含め る

7 出願手続

(1) 出願に必要な書類

(一般選考・特別選考受検希望者に共通)

- ア 志願書（山梨県教育委員会所定のもの）…………… 1通
志願書に貼る写真は、検査日前3か月以内に撮影した、縦4.5cm、横3.5cmの上半身、正面、脱帽のもの（1枚（志願書と同一のもの）は手もとにおき、受検票到着後に貼ること。）
- イ 自己紹介書（山梨県教育委員会所定のもの 様式1）…………… 1通
- ウ 第一次検査結果通知用封筒長形3号（縦23.5cm、横11.9cm、本人の宛先、郵便番号記入のうえ90円切手を貼り、封筒の表左下に校種、教科（科目）を記入したもの）…………… 1通

(特別選考受検希望者)

上記のア～ウに加え、つぎの書類を提出する。（写しはA4用紙に拡大・縮小する。）

- ◇身体に障害のある人を対象とした特別選考受検希望者
身体障害者手帳の写し（氏名等が記載されている見開きのページ全部）
- ◇英語に関して特別な資格のある人を対象とした特別選考受検希望者
スコアや資格を証明する書類（合格証等）の写し
（第二次検査日に、証明する書類（合格証等）の実物を提出する。）
- ◇スポーツ実績による特別選考受検希望者
実績を証明する書類（賞状等）の写しを提出する。
（第二次検査日に、証明する書類（賞状等）の実物を提出する。）
- ◇教職経験者を対象とした特別選考受検希望者
在職経歴書（山梨県教育委員会所定のもの 様式2）1通を提出する。
また、山梨県外で正規教員として勤務した経験者及び現に正規教員の職にある者は、任命権者の教育委員会発行の履歴証明書（1通）を併せて提出する。

(2) 出願書類の提出について

- ア 問い合わせ・郵送先 山梨県教育庁義務教育課 〒400-8504 甲府市丸の内一丁目6-1
TEL (代) (055) 237-1111 内線 8220・8236

イ 提出方法 出願書類は直接本人が持参して提出すること。やむを得ず郵送する場合は、「書留」とし、封筒の表に「教員志願書在中」及び「校種、教科(科目)」を朱書すること。

ウ 受付場所 恩賜林記念館「2階 大会議室」(甲府市舞鶴城公園内・駐車場なし)
甲府市丸の内一丁目5-4

8 出願期間

平成21年6月1日(月)、2日(火)、3日(水)の3日間とし、時間は午前9時から午後4時までとする。ただし、郵送の場合は消印が平成21年6月3日(水)までのものに限る。

9 検査日程・会場等

(1) 第一次検査

	期 日	校 種 等	会 場	所 在 地 (電話)
筆 答 検 査	平成21年 7月12日 (日)	小 学 校	山梨県立甲府城西高等学校 (第一会場) ※中学校の音楽・美術・保健体育の受検者は第二会場	甲府市下飯田1-9-1 (TEL 055-223-3101)
		中 学 校 ※		
		特別支援学校小学部	山梨県立甲府昭和高等学校 (第二会場)	中巨摩郡昭和町 西条3000 (TEL 055-275-6177)
		中学校(音楽・美術・保健体育)		
		高 等 学 校		
		特別支援学校中学部		
		養 護 教 諭		
栄 養 教 諭				
実 技 検 査	平成21年 7月12日 (日)	小 学 校	山梨県立甲府城西高等学校 (第一会場)	甲府市下飯田1-9-1 (TEL 055-223-3101)
		特別支援学校小学部		
		中学校(音楽・美術・保健体育)	山梨県立甲府昭和高等学校 (第二会場)	中巨摩郡昭和町 西条3000 (TEL 055-275-6177)
		高等学校(音楽・美術・保健体育)		
		特別支援学校中学部 (音楽・美術・保健体育)		

検 査 内 容 及 び 日 程

時間 校種等	8:30 9:00	9:10 9:20	9:20~10:20	10:20 10:45	10:45 ~ 11:45	11:45 13:05	13:05 ~ 17:00
小 学 校	集合	注意	一般・教職 教養検査	休憩	専門教養検査 (国語、社会、算数、理科、 生活、音楽、図工、家庭、 体育の9教科)	昼食	実技検査 (全員体育実技)
中 学 校					専門教養検査 (出願の際志望した1教科)		実技検査 (音楽、美術、保健体育の 受検者のみ)
高等学校					専門教養検査 (出願の際志望した1教科(科目))		実技検査 (音楽、美術、保健体育の受検者のみ)
特別支援 学 校					専門教養検査 (校種別担当教科と特別 支援教育の専門教養)		実技検査 (小学部全体育実技) (中学部音楽、美術、保健体育の受検者のみ)
養護教諭					専門教養検査 (養護教諭の専門教養)		
栄養教諭					専門教養検査 (栄養教諭の専門教養)		

(特別支援学校の専門教養検査時間は、10:45～12:10とする。)

注 意

- 1 検査当日は、受検票、筆記用具（鉛筆、ボールペン、消しゴム）、上履き、昼食（実技検査のある者のみ）、ビニール袋（下履きを入れる）を持参すること。
- 2 小学校、特別支援学校小学部の受検者及び中学校・高等学校、特別支援学校中学部保健体育の受検者は、運動用服装、運動靴（体育館用）、水泳着を持参すること。医師から水泳が禁止されている者は証明書を検査当日に提出すること。
- 3 中学校・高等学校・特別支援学校中学部保健体育の実技検査は、男女を問わず柔道、剣道、ダンスの3種目から1種目を選択する。柔道又は剣道を選択する受検者は、それぞれの用具一式を持参すること。
- 4 中学校・高等学校・特別支援学校中学部美術の受検者は、画用鉛筆（HB及びB～4B）、水彩用具一式等を持参すること。
- 5 中学校・高等学校・特別支援学校中学部音楽の受検者は、アルトリコーダー、ギター、箏、三味線の4種類の楽器から1種類を選択して使用する。アルトリコーダー選択者は持参すること。ギター、箏又は三味線選択者は、検査会場に用意してある楽器を使用するか、持参してもよい。

(2) 第二次検査

第一次検査通過者について次の検査を実施する。

【第一回目】 8月6日(木) 会場 県総合教育センター

ア 適性検査

イ 作文

ウ 実技検査

・英語

中学校・特別支援学校中学部及び高等学校の英語受検者

【第二回目】 8月17日(月)～19日(水)のうち、いずれかの日

会場 県立甲府工業高校

ア 面接

イ 集団討議

ウ 実技検査

・音楽

小学校及び特別支援学校小学部の受検者

エ 健康診断

・結核性疾患の有無

・心疾患の有無

10 検査結果及び採用

- (1) 第一次検査の結果は、平成21年7月下旬に通知を発送する。
第二次検査の結果は、平成21年10月上旬に通知を発送する。
なお、第一次検査については、平成21年8月3日(月)、第二次検査については、平成21年10月2日(金)までに結果の通知が届かない場合は、義務教育課に照会すること。また、義務教育課ホームページにも通過者の受検番号を掲載する。
- (2) 採用は採用候補者名簿登載者のなかから欠員状況に応じて教諭又は常勤講師として順次内定し、本人に通知する。なお、この名簿は平成22年度末まで有効とする。
- (3) 新規大卒者教諭の初任給は、約208,000円が支給される。(教職調整額、義務教育等教員特別手当を含む。また、職歴により加算される。)このほかに、通勤手当、住居手当、扶養手当、期末勤勉手当等が支給される。(平成21年4月現在)

11 その他

- (1) 受検票は、出願締切り後出願者に送付する。7月3日(金)までに届かない場合は義務教育課に照会すること。
- (2) 受理した出願書類は返還しない。
- (3) 第一次検査不通過者については、本人から請求があれば、検査種別得点、合計得点及び順位を、第二次検査については、本人から請求があれば検査種別得点、合計得点及び順位の結果を開示する。
- (4) 第一次検査通過者は、第二次検査日第二回目(8月17日～19日)に最終学校の成績証明書1通を持参すること。(開封したものは無効とする。)ただし、通信教育等で2以上の大学を卒業及び卒業見込みの者は、各大学の成績証明書1通を持参すること。大学院修了者及び在学中の者は、さらに大学院の成績証明書1通を持参すること。
- (5) 出願に必要な用紙は、山梨県教育庁義務教育課、高校教育課、各教育事務所、山梨県東京事務所及び山梨県大阪事務所で配布する。

東京事務所(東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館13階) TEL 03-5212-9033

大阪事務所(大阪府大阪市北区梅田1丁目1 大阪駅前第3ビル21階) TEL 06-6344-5961

(6) 出願に必要な書類の郵送を希望する者は、140円切手を貼った返信用封筒(角形2号)に、宛先と郵便番号を記入して同封のうえ、山梨県教育庁義務教育課に請求すること。

山梨県教育庁義務教育課(〒400-8504 甲府市丸の内一丁目6-1)

TEL(代)(055)237-1111 内線 8220・8236

(7) 出願の際提供された個人情報、本検査目的のためにのみ使用し、その他の目的では利用しません。

《 第一次検査会場等までの略図 》

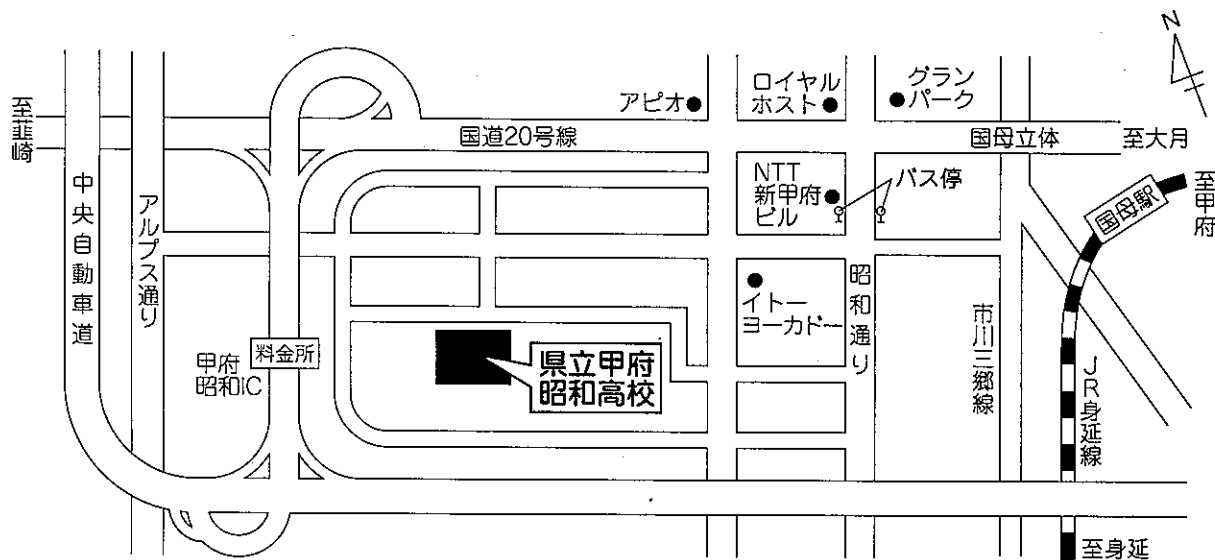
(注意) 願書受付会場・検査会場及びその周辺には駐車しないこと。



【甲府城西高校へのアクセス】

【バス】 甲府駅南口 4番線 山梨交通バス「長塚経由 敷島営業所行」、「長塚経由 双葉ニュータウン行」、「池田経由 中村循環行」甲府駅から約10分 甲府城西高校下車

【徒歩】 甲府駅から検査会場まで約35分。



【甲府昭和高校へのアクセス】

【バス】 甲府駅南口 8番線 山梨交通バス「昭和バイパス経由 山梨大学付属病院行」甲府駅から約20分 NTT新甲府ビル下車 徒歩約10分

【電車】 身延線：国母駅下車 徒歩約20分